



▲女子ソフト決勝をご覧になる高円宮妃殿下

9月24日（火）、揖斐川健康広場で開催された「日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会」のソフトボール競技を高円宮妃殿下がご覧になりました。

妃殿下は、富田町長や日本ソフトボール副協会長をはじめ、町内の中学生や地元住民などのお出迎えに笑顔で答えられました。

その後、スタンドから女子決勝を観覧され、良いプレーの際には拍手を送られるなど、熱心に試合をご覧になりました。

なお、ソフトボール競技の結果は次のとおりです。

男子優勝 甲府コンバット（山梨県）

女子優勝 GLORY（千葉県）

高円宮妃殿下が ご覧されました



▲認定書を受け取る生徒

9月30日（月）、揖斐川町役場で第22回中学生海外派遣事業認定書交付式が行われました。

この事業は、マラソン交流を続けているアメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市に、町の将来を担う中学生を派遣し、現地の人々との交流を通じて、文化や歴史などを学び、国際性豊かな人材の育成を図ることを目的として、毎年度行われています。

今回派遣される19人の生徒は、町長から認定書が手渡され、研修への意気込みを語りました。

なお、研修は、来年1月16日（木）から24日（金）までの間行われます。

中学生海外研修派遣事業認定 書交付式が行われました



▲最初の運行に向け出発する
ふれあいバス・はなももバス

10月1日（火）、揖斐川町役場で、揖斐川ふれあいバス・はなももバスの出発式が行われました。

出発式では、富田町長が、「皆さんの多大なるご理解・ご協力により、新しい公共交通システムの運行を開始することができました。今後は、利用者へのアンケートなどによりご意見をいただきながら、よりよい公共交通として確立していきたい。」と挨拶しました。

ふれあいバス・はなももバスは、関係者によるテープカットの後、目的地へ向けて出発し、それぞれ運行を開始しました。

揖斐川町ふれあいバス・はなもも バスが運行を開始しました



▲ランナーの皆さん

10月2日（水）から10月9日（水）まで、アメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市とのマラソン交流事業が行われました。昨年のいびがわマラソンで優秀な成績を収めたランナーの皆さんが、10月5日（土）開催のセントジョージマラソンに参加し、完走されました。

成績は次のとおりです。（敬称略）

鈴木 聖夫 （男子フル）	2時間29分36秒 （年代別3位）
馬淵 裕子 （女子フル）	2時間45分06秒 （年代別1位）
林 彪斗 （男子フル）	3時間20分40秒 （年代別33位）
小森 和恵 （女子フル）	4時間11分00秒 （年代別27位）

セントジョージマラソン 国際交流事業

ムコアンジーが揖斐郡観光大使に任命されました！

揖斐郡3町の観光や食など魅力あるものを広めようと、J A いび川と揖斐川町、大野町、池田町による「揖斐郡ブランド推進協議会」が、香港で活躍するお笑いコンビ「ムコアンジー」を揖斐郡観光大使に任命しました。

ムコアンジューは、大阪府出身のムコさんと、日本人とイギリス人のクウォーターであるアンジューさんで結成され、現地のテレビやイベントなどで活躍されています。

二人は、8月21日(水)から23日(金)まで来町され、谷汲山華嚴寺や徳山タムの観光名所を取材していただきました。

今回取材していただいたものは、香港の雑誌や新聞、インターネットを通してPRされます。



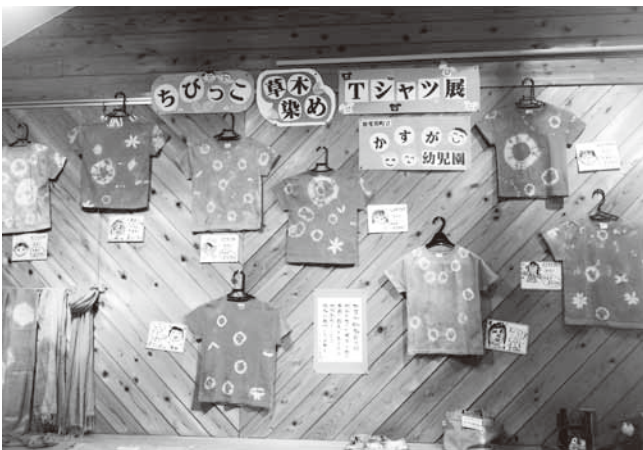
▲徳山湖の魅力をPRするムコアンジー
(左：ムコさん 右：アンジーさん)

かすが幼児園児によるちびっこ草木
染めTシャツ展が開催されました
〜森の染織工房アトリエの〜

さすが幼稚園の園児たちが、染織工房アトリエなので、草木染め体験をしました。

染織工房の職員の指導で、輪ゴムや洗濯ばさみ、割り箸などを使って模様をつけ、春日で採れた薬草や茜草の根を煮出した染料に入れて、世界にひとつだけのオリジナルTシャツを親子で楽しみながら染めました。

このオリジナルTシャツを園児が描いた似顔絵とともにアトリエのギャラリーに展示し、町内外からたくさん親子が来館し、観賞されました。



芽室町だより

芽室町をPR！移住フェア参戦

昨年度から地域おこし協力隊の活用や、移住フェアへの参加など、移住・定住促進に向けた取組を進めています。

今年度は、昨年度同様に首都圏で開催される移住フェアの他、札幌で開催された「移住ドラフト会議」への参加や、町内の移住者同士で交流会などを行います。

移住ドラフト会議は、移住検討者を「選手」、移住者を求めている自治体等を「球団」に見立て、プロ野球のドラフト会議のように自治体や企業が移住者を指名するというイベントです。指名選手が重複した場合はくじ引きをし、交渉権を獲得します。今回、芽室町は3名の交渉権を獲得しました。実際に芽室に来てもらい、町の魅力を直接伝えて、移住に向けて交渉を進めます。

10月、11月には大阪・名古屋・東京の3都市で行われる移住フェアにも参加します。

こうした取組を通じて、より多くの方に芽室町の魅力が伝わるよう、移住・定住を進めていきます。



移住ドラフト会議の様子

11月11日から17日は「税を考える週間」です

テーマ
くらしを支える税

国税庁では、毎年 11 月 11 日から 17 日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。

私たちの暮らしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみてください。

詳しくは、国税庁ホームページを
ご覧ください。
<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間



人も、会社も、**もっと**元気に！

中退共
小企業 職金 濟制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中共退中

檢索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211